



事故なく夏休みを終了！

記録的な猛暑日の連続となった夏休みが終了し、第2学期がスタートしました。大きな事故なく夏休みを終了し、2学期を迎えられたことに、ひと安心というところです。ご家庭のご協力によるものと、心より感謝申し上げます。

この夏休み中にも、中体連を始めとするたくさんの大会があり、各部がすばらしい成績を収めることができました。また、朝早くから熱心に部活動に取り組む姿が毎日のように見られ、駅伝大会や新人戦、コンクールでの活躍が楽しみとなりました。

ソフトテニス東北大会出場！

8日(土)に、いわき市平テニスコートにおいて、ソフトテニスの東北大会が開催されました。本校からは、男子個人に芳賀勇斗くん・ミヒヤック瑠偉くんが出場しました。残念ながら2回戦で敗退となってしまいましたが、相手は全国大会で2位になった強豪ペアでした。



第2学期がスタート！

25日(火)の1校時に始業式を実施し、80日間の長い2学期がスタートしました。生徒一人一人にとって、実り多い学期となるよう願っています。

式の中で各学年代表3名の発表がありました。3年生代表の橋本晃瑠くんの内容を以下に紹介します。



今年の夏休みは、進路目標に近づくための特別なものにしたいと考え、2つの目標を設定しました。ひとつは「毎日継続して学習に取り組むこと」もうひとつは「生活リズムを崩さずに生活すること」です。

この2つの目標について振り返りたいと思います。まず継続して取り組むために、一日の中で学習する時間帯を決めて取り組みました。疲れていたり、気持ちが乗らないときであってもできるだけ机についてノートを開くよう心掛けました。形だけの学習になってしまったときもありましたが、継続して学習する習慣が身についたと考えています。

ふたつ目の目標である「生活のリズムを整える」については、一日の始まりがその日の生活の流れを決めると考え、毎日同じ時刻に起きること、朝食を

必ずとることを心掛けました。達成できない日もありましたが、そのような日は体調が良くないことが多く、基本的なことを継続することの大切さを実感しました。

このように夏休みの目標を設定したことで、自分の課題にも気づくことができました。2学期は夏休みの反省を生かし、学習にも生活にも、規則正しく取り組みたいと思います。特に学習については、受験生としての自覚をこれまで以上に強く持ち、授業に真剣に臨みたいと思います。(以下、一部略)

そして、2学期の終業式の日には、今の志望校を自信を持って受験できると言えるようになりたいと思います。中学校生活最後の2学期となります。これまで学んだことや身につけた力を発揮し、充実した学期にしたいと考えています。

《二中生の活躍》

福島県中体連総合大会

・ソフトテニス

男子団体 3位

男子個人 5位

芳賀勇斗・ミヒヤック瑠偉(東北出場)

・バドミントン

男子団体 3位

男子シングルス 5位 大畑龍平

サマーキャンプ近県中学校バスケットボール大会

男子 2位

ふくしま中学3年生ソフトテニスチャレンジカップ2015

女子 1位 佐々木麗・薄井結加

タノトップ杯ジュニアジャパンカップソフトテニス大会

U-14 3位 吉田英斗・會田遥輝

県南中学1・2年生ソフトテニス研修大会

男子 優勝 吉田英斗・會田遥輝

5位 根本武尊・長崎夕

女子 5位 佐藤未羽・橋本千奈

ナガセケンコーカップ県中学・高校合同ソフトテニス研修大会

中学男子団体 優勝

中学女子団体 3位

会津中学校ソフトテニス強化研修大会

男子団体 優勝

岩瀬地区夏季バレーボール大会 3位

全日本卓球県南大会(カデットの部)

13歳以下シングルス 3位 菱川賢生

岩瀬地区音楽祭(合唱)

金賞(県大会出場)

TBC・TUFこども音楽コンクール県大会

合唱 優秀賞

須賀川市少年の主張大会

優良賞 柳沼 瑞希

花火大会清掃ボランティアを実施！

23日(日)の午前6時から7時までの1時間、花火大会清掃ボランティアを実施しました。

二中は毎年この清掃ボランティアに参加しており、今年度は120名の生徒が学年ごとに分かれて花火大会会場近くの道路を中心に、ごみ拾いを行いました。市役所や各団体の方々も早朝からご



み拾いを行い、道路にはごみ一つ落ちてなく以前よりもきれいになりました。

終了後は、橋本市長さんからごあいさつをいただきました。二中学生が毎年一生懸命清掃活動にあたっていることに対する感謝の言葉がありました。来年度もたくさんの生徒の参加を期待しています。

壮行会を実施！

25日(火)の5校時に駅伝・合唱・英語弁論の壮行会を実施しました。特設駅伝部の紹介の後、英語弁論の発表と合唱の演奏をし、全校生で応援を行いました。2学期に入って最初の大会やコンクール



となります。練習の成果が表れ、いい報告ができるよう期待しています。

こころの窓

さまざまな勝負事の中で、必ずチャンスはやってくるものです。このチャンスをものにかどうかは、日頃からその準備をしっかりとしているかにかかっています。勝ち負けだけにとらわれれば、勝ちに越したことはありませんが、あせらずにその準備をしておくことも大切なことです。勝負事ばかりではなく、学校生活や日常生活の中にも、同じようなことがたくさんあります。

機関誌「PHP」からの一篇を紹介いたします。

時を待つ心

何事をなすにも時というものがある。時……それは人間の力を超えた、目に見えない大自然の力である。いかに望もうと、春が来なければ桜は咲かぬ。いかにあせろうと、時期が来なければ事は成就せぬ。冬が来れば春は間近い。桜は静かにその春を持つ。それはまさに、大自然の恵みを心から信じきった姿といえよう。

悪い時が過ぎれば、よい時は必ず来る。おしなべて、事を成す人は、必ず時の来るのを待つ。あせらずあわてず、静かに時の来るのを待つ。時を待つ心は、春を待つ桜の姿といえよう。だが何もせず待つことは僥倖を待つに等しい。静かに春を待つ桜は、一瞬の休みもなく力をたくわえている。たくわえられた力がなければ、時が来ても事は成就しないであろう。

時を得ぬ人は静かに待つがよい。大自然の恵みを心から信じ、時の来るのを信じて、着々とわが力をたくわえるがよい。着々とわが力をたくわえる人には、時は必ず来る。時期は必ず来る。

待てと言われればなおあせるのが人情である。だが、自然の理はわがままな人情には流されない。冷たいのではない。静かに時を待つ人には、暖かい光を注ぐのである。お互いに時を待つ心を養いたい。

僥倖……思いがけない幸い、偶然に得る幸運。

～お知らせ～

大会やコンクール等が続きますが、応援をお願いいたします。

県音楽祭(合唱)

27日(木)郡山市民文化センター
13:10 演奏予定

英語弁論大会

28日(金)9:45～

須賀川市大東公民館

暗唱の部 有馬蘭未、有我紗耶香

創作の部 関陽

福島県合唱コンクール

29日(土)福島県文化センター

15:29 演奏予定

TBC・TUFこども音楽コンクール(合奏)

30日(日)喜多方プラザ

16:51 演奏予定

支部駅伝競走大会

9月3日(木)鏡石町鳥見山陸上競技場

女子スタート(10:15)

男子スタート(11:30)